歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和６年１０月４日

独立行政法人水資源機構
香川用水管理所長　河原田　一州

１．目　的

この参考見積募集要領は、香川用水施設緊急対策事業で予定している工事の積算の参考とするために募集するものです。

なお、この参考見積は、工事等の指名（若しくは競争参加資格）をお約束するものではありません。

２．参考見積書提出の資格

(1)　水資源機構における令和 5･6 年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。

(2)　営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。

(3)　当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成 6 年 5 月 31 日付け 6 経契第 443 号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

３．参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

（１）参考見積書は、作業項目毎に必要な作業員、資機材の人数等を記載して提出してください。記載様式には 1 次単価までしか記載していませんが、必要に応じて 2 次単価以降の詳細も記載願います。なお、参考見積の様式は別紙－２の様式を参考にしてください。

（２）提出期間：令和 6 年 10 月 4 日(金) から令和 6 年 10 月 18 日(金) まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前 8 時 30 分から午後 5 時まで

（３）提出先
独立行政法人水資源機構　香川用水管理所長　河原田　一州　宛
【担当】建設グループ　四宮
〒７６６-０００４　香川県仲多度郡琴平町榎井８９１-２
TEL　０８７７-７３-４２２５　　FAX　０８７７-７３-４２２６

（４）提出方法
書面は持参、メール、郵送又は FAX（社印があること）により提出するものとします。

４．参考見積内容

（１）見積内容
鋼製ピット蓋（製作費・据付作業、既設撤去作業歩掛）
※構造等の詳細は別添参考図を参照

（2）製作費

名称	規格	数量	備考
鋼製ピット蓋	SS400 溶融亜鉛めっき仕上げ、開閉蓋、ボルト、ナットを含む	1基	別添参考図等参照

※製作納入に必要な期間も記載願います。

（3）作業項目、作業内容（歩掛）

1．作業範囲は、既設鋼製ピット蓋撤去、新設鋼製ピット蓋据付に係る作業の一切とします。

2．鋼製ピット蓋の構造等の詳細は、別添参考図面に示すとおりとします。

作業項目	作業内容	作業数量	備考
撤去	既設鋼製ピット蓋の撤去（重機等での吊込み、受枠、ヒンジの撤去、等を含む）	1式	
据付	新設鋼製ピット蓋の据付（重機等での吊込み、アンカー施工、ピット蓋の固定、現場での微調整等を含む）	1式	

※その他に必要な作業がある場合は別紙－2を参考に欄を作成し、記載してください。

（4）据付補助材料費及び機械経費

据付に係る据付補助材料費率、機械経費率を明示してください。

据付補助材料費及び機械経費は、それぞれの率を直接人件費に乗じた金額を計上します。

（5）工事費の構成及び歩掛見積徴取範囲

① 本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料」（以下「基準書」という。）によるものとします。

② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、上記（3）「作業項目、作業内容」を実施する為に必要な作業員（技術者）の人数等を徴取します。

（6）技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和6年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。

5．歩掛参考募集要領に対する質問

この依頼書に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

（1）提出期間：令和6年10月4日(金）から令和6年10月9日(水）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前8時30分から午後5時まで

（2）提出場所：2．（3）に同じ。

（3）提出方法：2．（4）に同じ。

6．質問に対する回答

質問に対する回答は、次のとおり閲覧に供します。

(1)閲覧期間：質問提出期限の翌日から見積書提出期間終了まで

(2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

７．参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

８．ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

９．その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、資材購入等をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、工事積算の目的以外には使用いたしません。

-以上-

別紙　見積仕様書

１．基本条件

見積は、鋼製ピット蓋の製作・撤去・設置に必要な製作費、撤去、据付等作業（鉄筋探査、仮設足場除く）の一切とする。施工条件は以下のとおりとするが、詳細は別添参考図を参照。

＜施工条件＞

・施工場所：香川県仲多度郡まんのう町地内
・施工目的：香川用水分水工鋼製ピット蓋整備
・施工数量：鋼製ピット蓋　　1基（製作）
　　既設鋼製ピット蓋撤去　1基
　　新設鋼製ピット蓋据付　1基
・そ の 他：

1. 施工対象となる分水桝は、通年で農業用水を通水しており、常時、香川用水幹線水路と同じ水位がある状態での施工となることから、分水桝内への作業員の転落防止、資機材の落下防止対策を考慮する必要がある。
2. 香川用水幹線水路は、上水を通水するライフラインとなっており、水質障害が発生した場合は、浄水場の供給停止に繋がるおそれがあることから、コンクリートはつり作業におけるアルカリ分の溶出や資機材に含まれる有毒な物質の使用禁止など、現場作業時には特に注意しなければならない。
3. 鋼製ピット蓋の撤去、据付作業方法ついては別添参考図に示す位置関係と諸条件を参考にし、現地で施工可能な機械等を選定の上、見積に反映させること。
4. 既設水路の鉄筋探査及び作業用仮設足場は、本見積には含まないこと。
5. 諸経費及び消費税は、本見積には含まないこと。

２．本作業

2-1　製作

1. 既設構造物を詳細に採寸したうえで、鋼製ピット蓋を製作するものとする。なお、製作にあたっては、製作承諾図を作成し、事前に監督員の承諾を得るものとする。

2-2　撤去

1. 既設鋼製ピット蓋を撤去するものとする。なお、撤去作業にあたっては、既設コンクリート構造物、分水ゲート、流量計設備等に影響を及ぼさないよう丁寧に施工しなければならない。

2-3　据付

1. 既設構造物との取合に留意し、製作する鋼製ピット蓋を据え付けるものとする。なお、据付作業にあたっては、既設コンクリート構造物、分水ゲート、流量計設備等に影響を及ぼさないよう丁寧に施工することのほか、既設構造物と鋼製材の間に隙間が生じることのないよう施工しなければならない。

以　　上

参考見積書提出参考様式
件名：鋼製ピット蓋の製作・撤去・据付に係る見積

●資機材単価
（1）資機材単価表　　（税抜き）

名称	仕様・規格	単位	数量	単価	金額	備考
鋼製ピット蓋	SS400 溶融亜鉛めっき仕上げ、開閉蓋、ボルト、ナットを含む	基	1			参考重量約477kg/基
製作納入期間	（○日間、○ヵ月など）					

注）資機材単価は、現場到着価格とする（香川県仲多度郡まんのう町東高篠地内）。

●作業歩掛表
作業内容は、見積仕様書によるものとします。
注）各作業項目ごとに延べ人数(小数点以下第1位まで)を記入すること。
注）作業内容等により、必要もしくは不要と判断される場合は適宜職種を追加・削除すること。

（1）撤去

作業項目	職種	単位	数量	金額	備考
据付	設備機械工	人			
	普通作業員	人			
	補助材料費率	%			※)
	機械経費率	%			※)

（1）既設構造物調査　　1式（1基）あたり

作業項目	職種	単位	数量	金額	備考
既設構造物調査	設備機械工	人			
	普通作業員	人			

（2）据付

作業項目	職種	単位	数量	金額	備考
据付	設備機械工	人			
	普通作業員	人			
	補助材料費率	%			※)
	機械経費率	%			※)

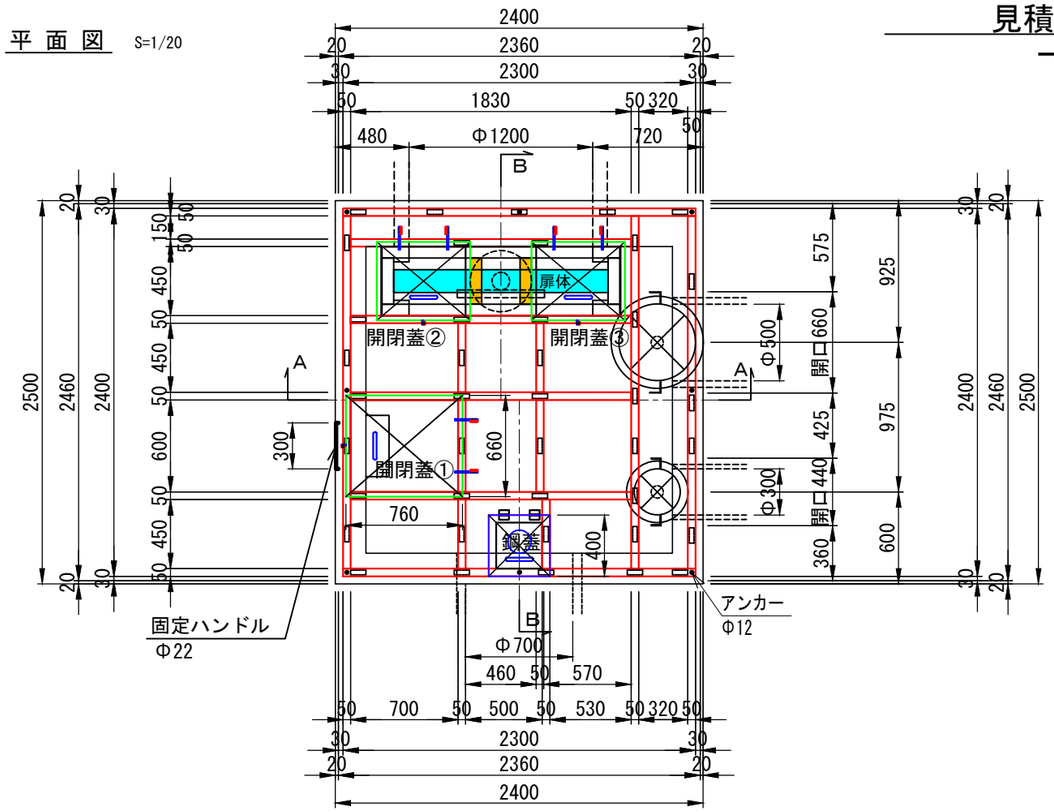
※）据付補助材料費及び機械経費は、直接人件費の合計額に上表の率を乗じた金額を計上する。
※）据付補助材料費とは、接着材料、溶接材、ハンダ、酸素、アセチレンガス、くぎ等をいう。

見積参考資料
一般図

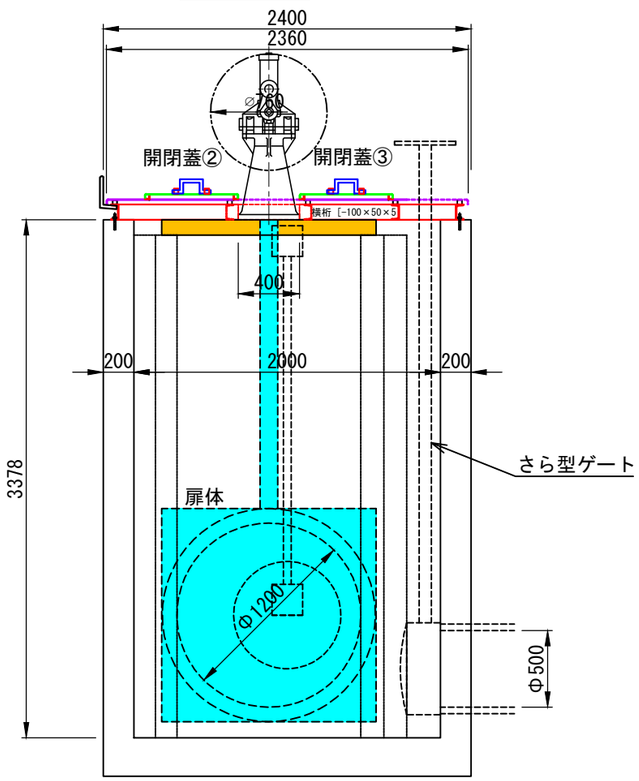
注意事項

1) 固定蓋と桁の間には、スペーサーを設けるものとする。
2) 固定蓋と桁は、ボルト接合とし、ボルトはメッキ仕上げとする。
なお、コーキングをボルト周りに施すものとする。
3) 開閉蓋及び固定蓋端部には、折り返しを設けるものとする。
4) 材料指定なき場合は、すべて、SS400とし、溶融亜鉛メッキ(HDZT 77)仕様とする。

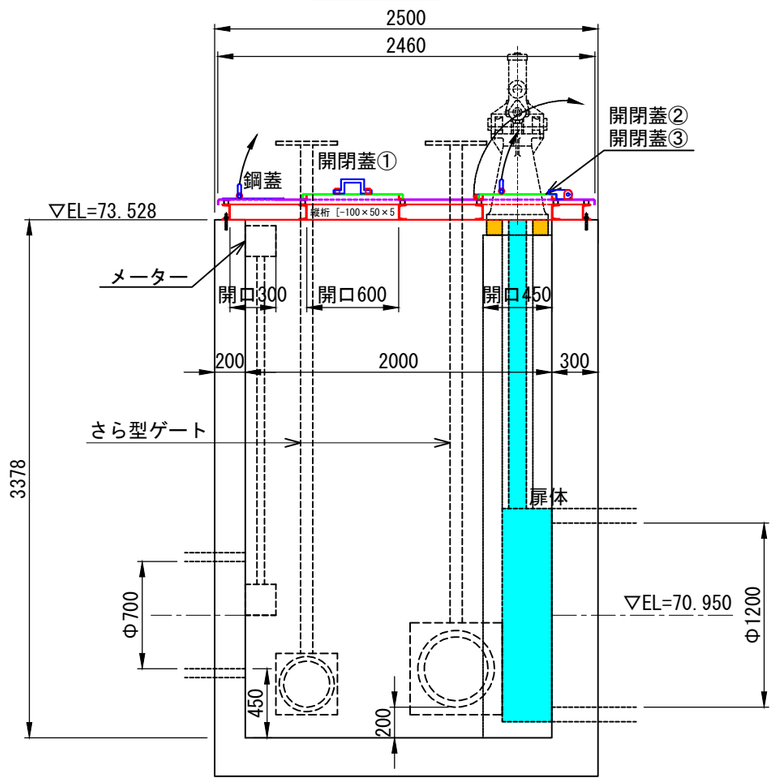
平 面 図 S=1/20



A－A断面図 S=1/20



B－B断面図 S=1/20



参考図-1

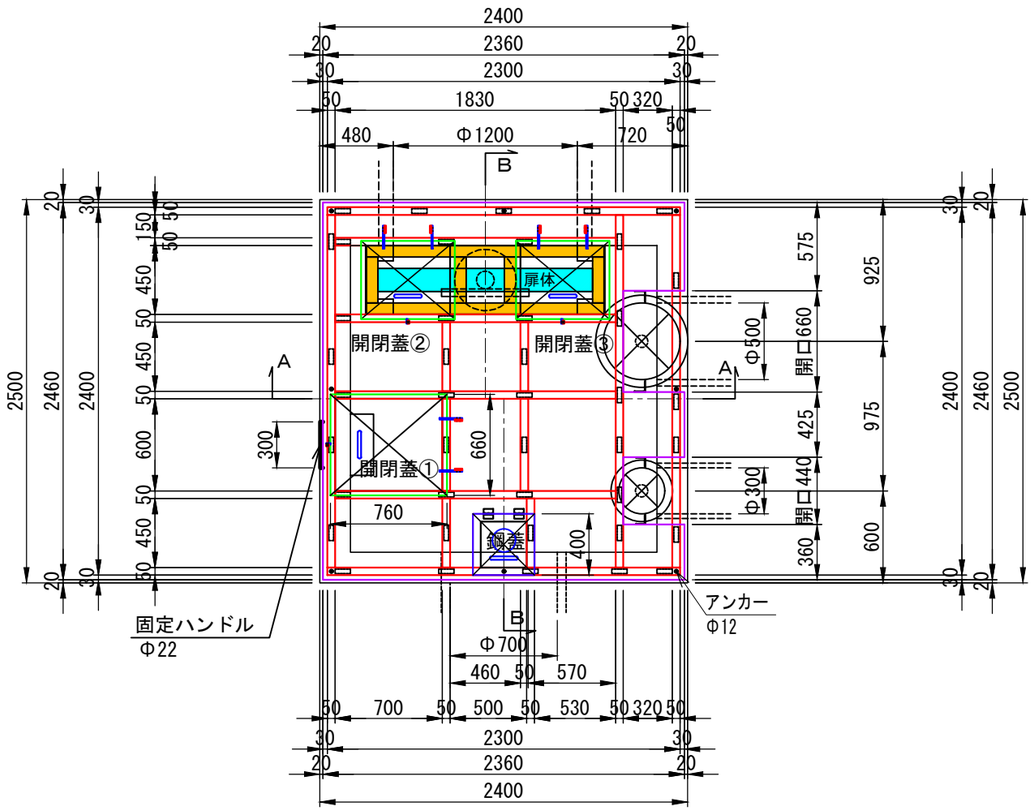
工事名			
名 称	宝憧寺幹線分水エピット蓋 一般図		
登録番号		登録番号	
独立行政法人水資源機構 香川用水管理所			

見積参考資料
詳細図

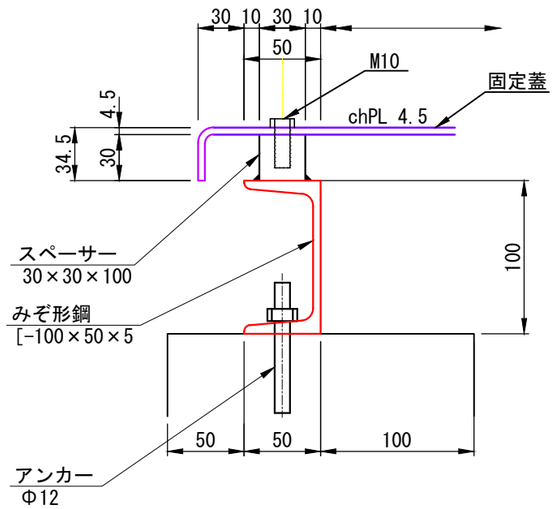
注意事項

1) 固定蓋と桁の間には、スペーサーを設けるものとする。
2) 固定蓋と桁は、ボルト接合とし、ボルトはメッキ仕上げとする。
なお、コーキングをボルト周りに施すものとする。
3) 開閉蓋及び固定蓋端部には、折り返しを設けるものとする。
4) 材料指定なき場合は、すべて、SS400とし、溶融亜鉛メッキ(HDZT 77)仕様とする。

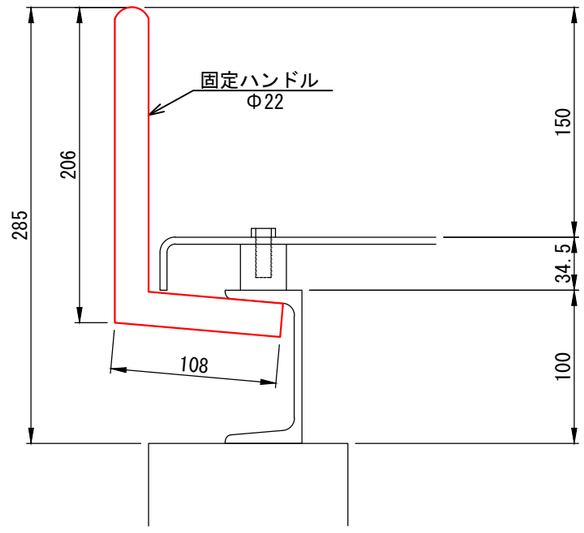
平 面 図 S=1/20



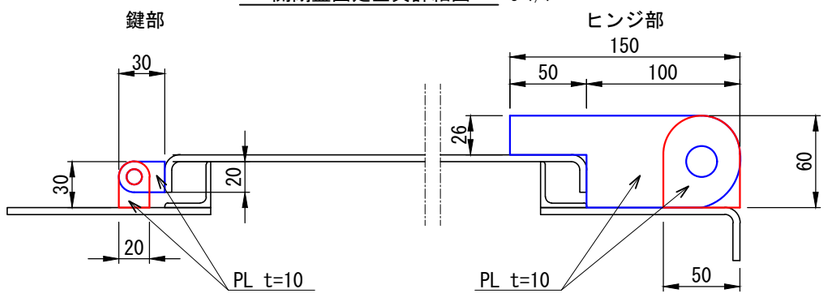
固定蓋端部詳細図 S=1/4



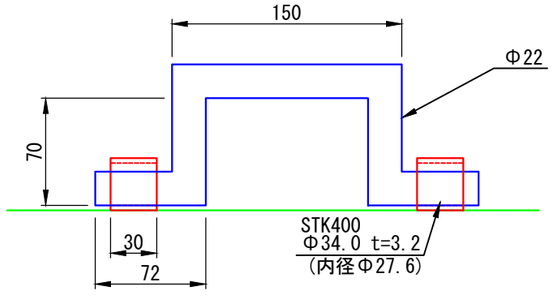
固定ハンドル詳細図 S=1/4



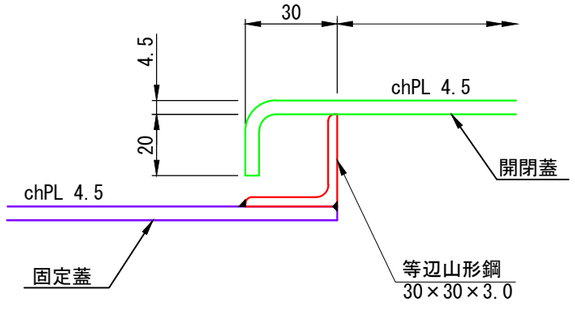
開閉蓋固定金具詳細図 S=1/4



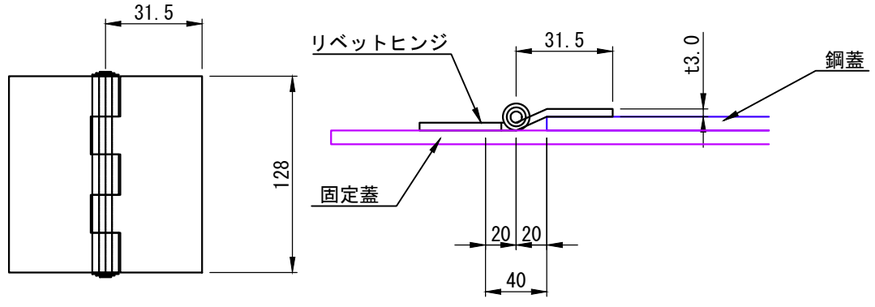
蓋部把手詳細図 S=1/4



蓋部詳細図 S=1/2



蝶番詳細図 S=1/2
リベットヒンジ



参考図-2

工事名			
名 称	宝憧寺幹線分水エピット蓋 一般図		
登録番号		登録番号	

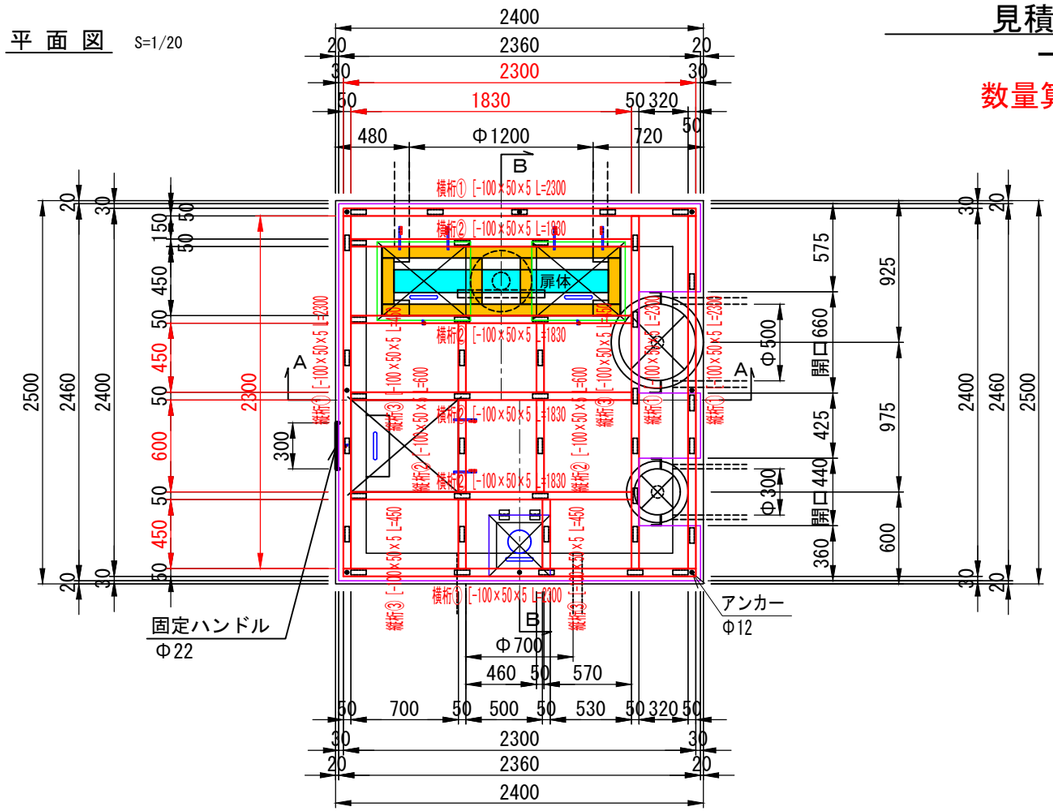
独立行政法人水資源機構 香川用水管理所

見積参考資料
一般図
数量算出根拠図（１）

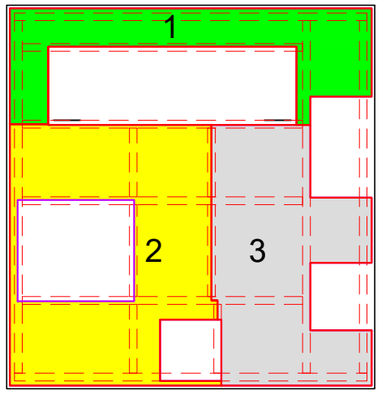
注意事項

1) 固定蓋と桁の間には、スペーサーを設けるものとする。
2) 固定蓋と桁は、ボルト接合とし、ボルトはメッキ仕上げとする。
なお、コーキングをボルト周りに施すものとする。
3) 開閉蓋及び固定蓋端部には、折り返しを設けるものとする。
4) 材料指定なき場合は、すべて、SS400とし、溶融亜鉛メッキ(HDZT 77)仕様とする。

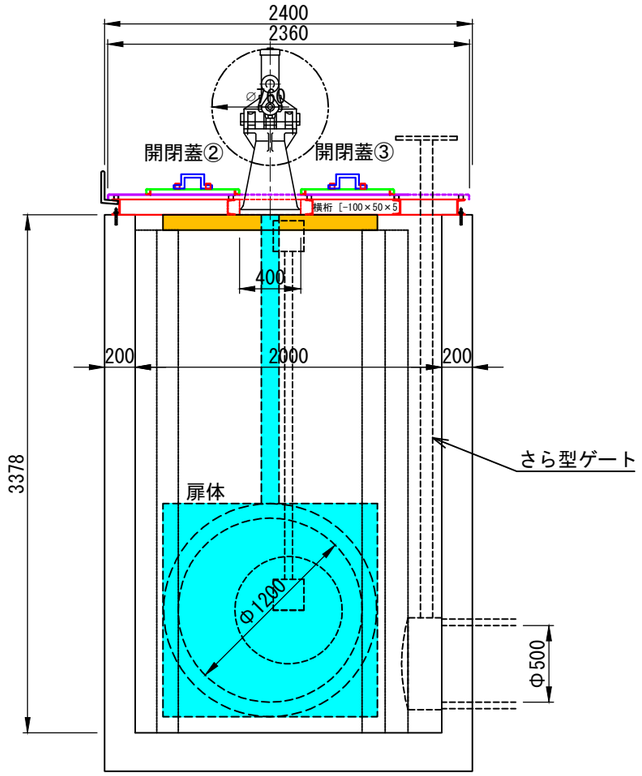
平 面 図 S=1/20



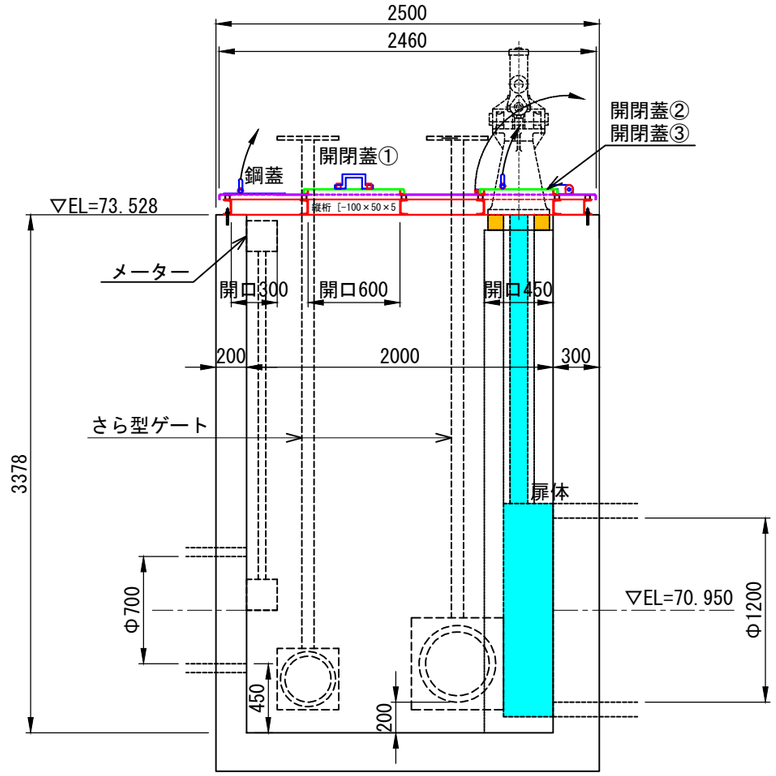
縞鋼板切断平面図
（分割参考例）



A－A断面図 S=1/20



B－B断面図 S=1/20



参考図-3

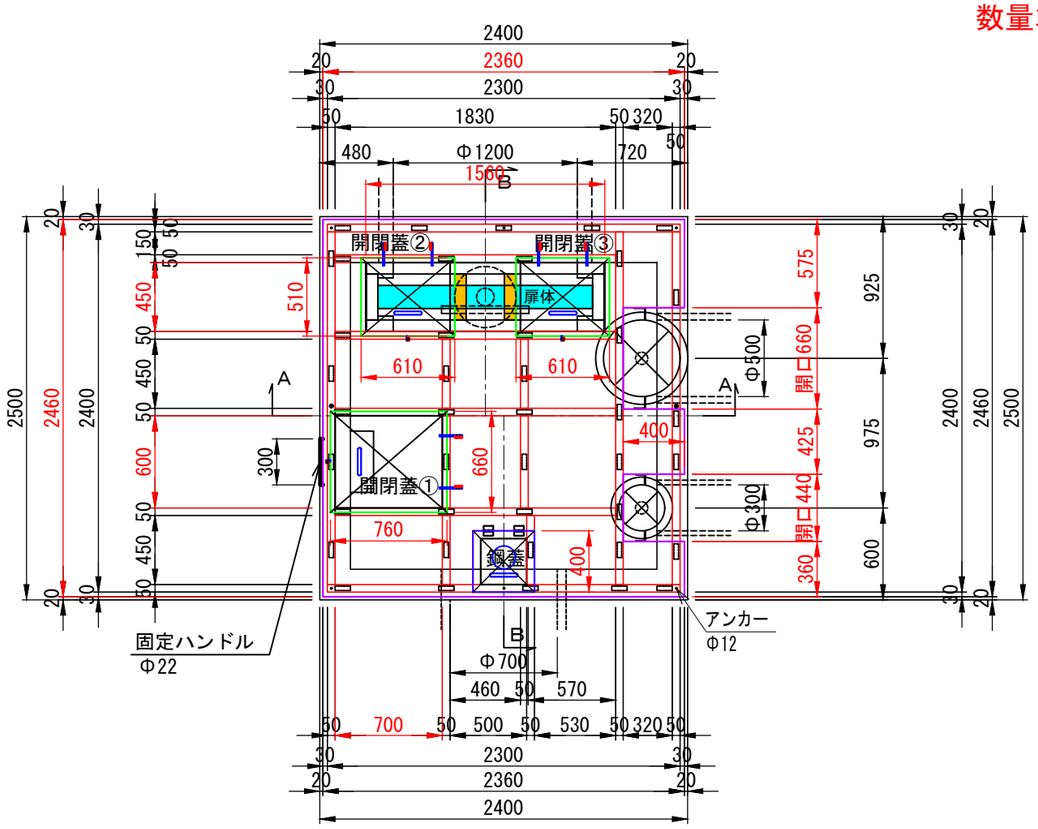
工事名			
名　称	宝憧寺幹線分水エピット蓋 一般図		
登録番号		登録番号	
独立行政法人水資源機構　香川用水管理所			

見積参考資料
詳細図
数量算出根拠図（２）

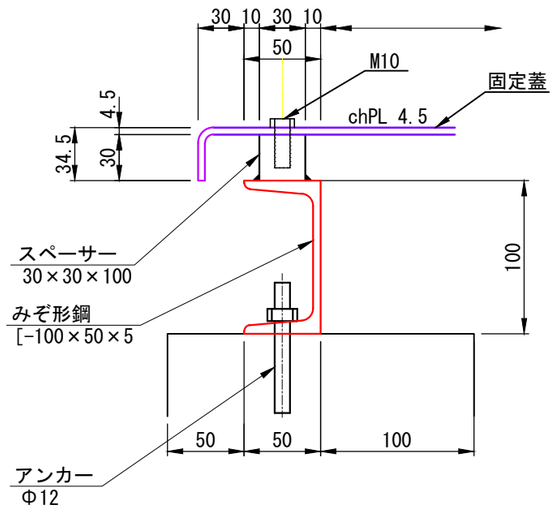
注意事項

1) 固定蓋と桁の間には、スペーサーを設けるものとする。
2) 固定蓋と桁は、ボルト接合とし、ボルトはメッキ仕上げとする。
なお、コーキングをボルト周りに施すものとする。
3) 開閉蓋及び固定蓋端部には、折り返しを設けるものとする。
4) 材料指定なき場合は、すべて、SS400とし、溶融亜鉛メッキ(HDZT 77)仕様とする。

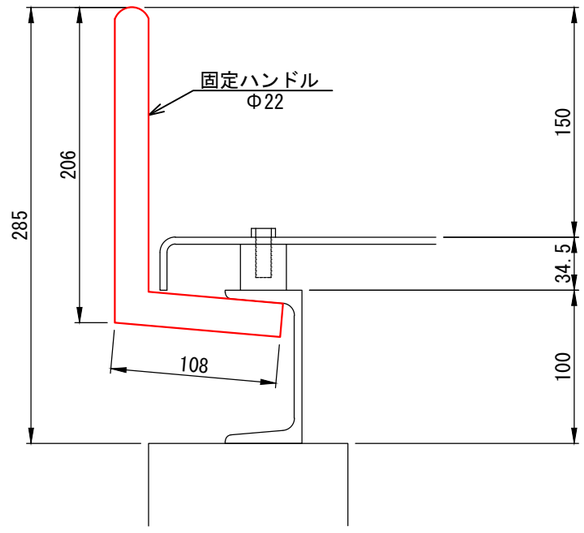
平 面 図 S=1/20



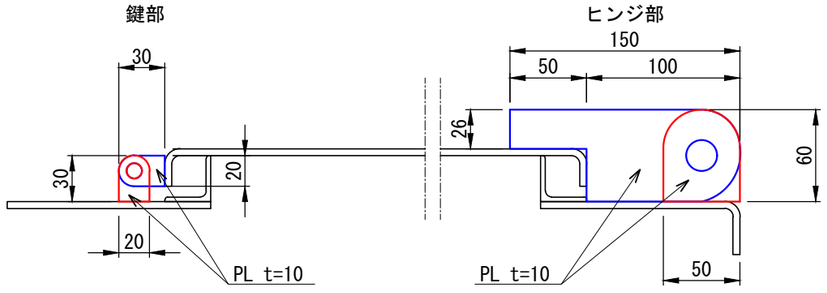
固定蓋端部詳細図 S=1/4



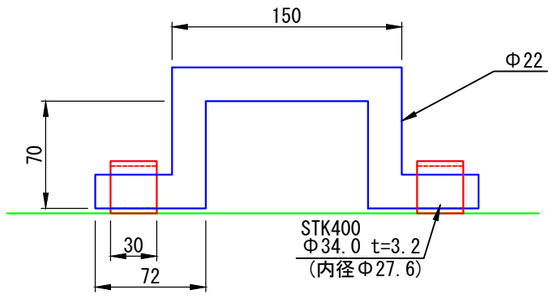
固定ハンドル詳細図 S=1/4



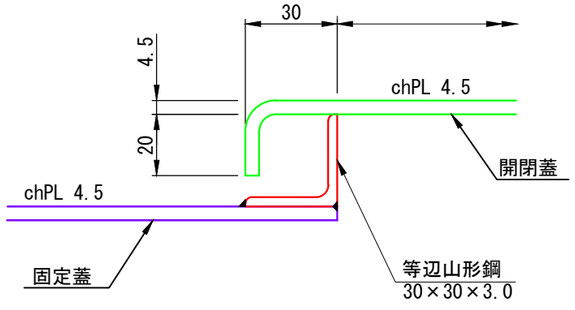
開閉蓋固定金具詳細図 S=1/4



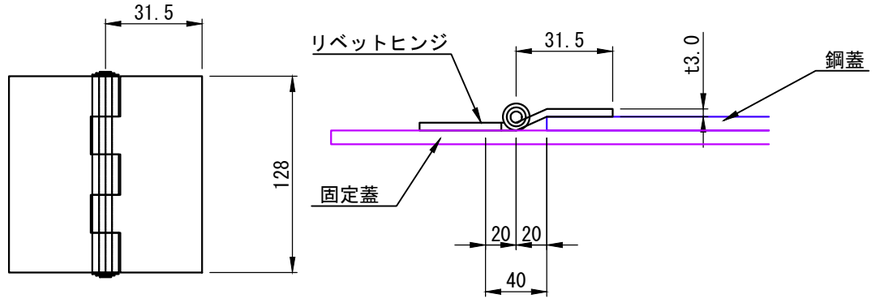
蓋部把手詳細図 S=1/4



蓋部詳細図 S=1/2



蝶番詳細図 S=1/2
リベットヒンジ



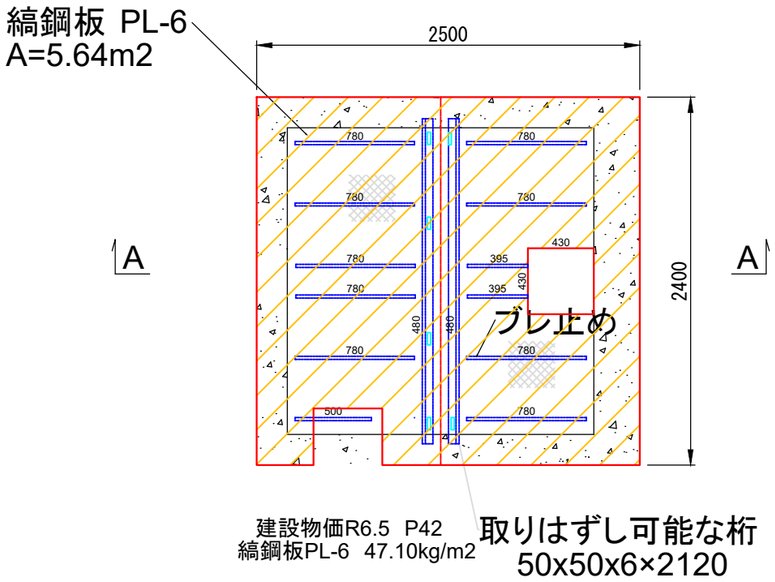
参考図-4

工事名			
名 称	宝憧寺幹線分水エピット蓋 一般図		
登録番号		登録番号	

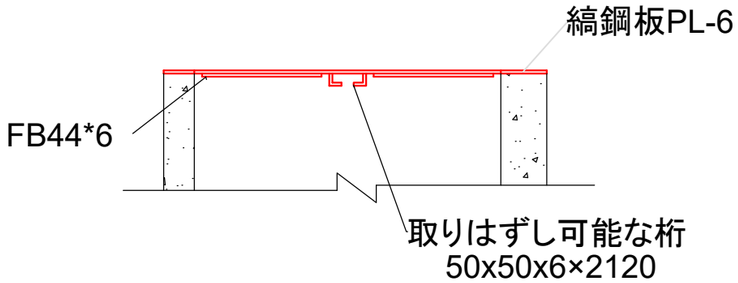
独立行政法人水資源機構　香川用水管理所

見積参考資料
既設鉄蓋撤去詳細図

既設鉄蓋平面図



断面 A-A



積算資料R6.5 P29
FB6×44 2.07kg/m

建設物価R6.5 P30
用辺山形鋼50×50×6 4.43kg/m

名　　称	材　質	形　状　寸　法	数　量	単位重量	重　　量 (kg)
既設蓋					
縞鋼板　PL6	SS400	5.64m2		47.10 kg/m2	266
FB6×44	SS400	0.78×9+0.50+0.395×2=8.31m	1式	2.07 kg/m	17
等辺山形鋼50×50×t6	SS400	2.12×2=4.24m		4.43 kg/m	19 kg
合計					302 kg

参考図-5

工事名			
名　称	既設鉄蓋撤去詳細図		
登録番号		登録番号	
独立行政法人水資源機構　香川用水管理所			

見積参考資料

主要鋼材数量表

注意事項

1)本資料は、発注者の計算上の参考重量である。
製作承認図の作成段階では、実際の分割も考慮するものとする。

	名　　称	材　質	形　状　寸　法	数　量	単位重量	重　　量 (kg)
	蓋関係					
	【固定蓋】		A=(2.360×2.460)+(2.360×2+2.460+0.575+0.425+0.60)×0.03		※注1	
【しま鋼板】	固定蓋	SS400	-(1.560×0.450+0.700×0.600+0.300×0.300+0.440×0.400+0.66×0.400)=4.410 A=4.4m2/枚	1	37.03 kg/m2	163
	小　計					163 kg
	【開閉蓋】				※注1	
【しま鋼板】	開閉蓋①	SS400	A=(0.760×0.660)+(0.760×2+0.660×2)×0.02=0.558　A=0.6m2/枚	1	37.03 kg/m2	21
【しま鋼板】	開閉蓋②、③	SS400	A=(0.610×0.510)+(0.610×2+0.510×2)×0.02=0.356　A=0.4m2/枚	2	37.03 kg/m2	30
	小　計					51 kg
【等辺山形鋼】	蓋受①(開口部)	SS400	L-30×30×3 L=(0.700×2+0.600×2)=2.600　L=2.600m/本	1	※注2 1.36 kg/m	4
【等辺山形鋼】	蓋受②、③(開口部)	SS400	L-30×30×3 L=(0.450×2+0.550×2)=2.000　L=2.000m/本	2	1.36 kg/m	5
	小　計					9 kg
【普通鋼板】	蓋(ヒンジ部)	SS400	PL-10mm (0.150×0.060-0.0345×0.050)+(0.050×0.060×2)=0.010　A=0.01m2/枚	6	※注3 78.349 kg/m2	5
【普通鋼板】	蓋(鍵部)	SS400	PL-10mm (0.030×0.020+0.030×0.020)=0.001　A=0.001m2/枚	3	78.349 kg/m2	0
	小　計					5 kg
【丸鋼】	把手	SS400	Φ22　L=150+(70×2)+(72×2)=434　L=0.434m/本	3	※注4 2.98 kg/m	4
【一般構造用鋼管】	把手固定金具	STK400	Φ34 t=3.2　L=30　L=0.030m/本	6	※注5 2.43 kg/m	0
	小　計					4 kg
	【鋼蓋】				※注1	
【しま鋼板】	鋼蓋	SS400	A=0.400×0.400=0.160　A=0.2m2/枚	1	37.03 kg/m2	7
	小　計					7 kg
【丸鋼】	把手	SS400	Φ22　L=150+(70×2)+(72×2)=434　L=0.434m/本	1	※注4 2.98 kg/m	1
【一般構造用鋼管】	把手固定金具	STK400	Φ34 t=3.2　L=30　L=0.030m/本	2	※注5 2.43 kg/m	0
【鉄】	開閉金具 (リベットヒンジ)	―	64×63×3.0	2枚		―
	小　計					1 kg
【普通鋼板】	スペーサー	SS400	PL-t30×B30×L100　A=0.03×0.100=0.003　A=0.003m2/枚	41	※注6 235.65 kg/m2	29
	小　計					29 kg
	蓋関係　計					269 kg
	【桁 関係】				※注7	
【溝形鋼】	横桁-1	SS400	〔-100×50×5　L=2300　L=2.300m/本	2	9.36 kg/m	43
【溝形鋼】	横桁-2	SS400	〔-100×50×5　L=1830　L=1.830m/本	4	9.36 kg/m	69
【溝形鋼】	縦桁-1	SS400	〔-100×50×5　L=2300　L=2.300m/本	3	9.36 kg/m	65
【溝形鋼】	縦桁-2	SS400	〔-100×50×5　L= 600　L=0.600m/本	2	9.36 kg/m	11
【溝形鋼】	縦桁-3	SS400	〔-100×50×5　L= 450　L=0.450m/本	4	9.36 kg/m	17
	小　計					205 kg
【丸鋼】	【固定ハンドル】				※注4	
	固定ハンドル	SS400	Φ22　L=(300+208×2+108×2)=932　L=0.932m/本	1	2.98 kg/m	3
	小　計					3 kg
	桁関係　計					208 kg
	合　計				総重量	477 kg

※注1
しま鋼板の単位重量の算出（積算資料R06.5月号P.42参照）
厚4.5mm　1.524×3.048　172.0kg/枚　の単位重量は、
1枚の面積=1.524×3.048=4.645m2
m2あたり =172.0kg/4.645m2=37.03kg/m2 とする。

※注2
等辺山形鋼の単位重量の算出（積算資料R06.5月号P.32参照）
厚3.0mm×30×30　の単位重量は、
mあたり =1.36kg/m とする。

※注3
普通鋼板の単位重量の算出（積算資料R06.5月号 P.40参照）
板厚10.0mm　914×1829　131.0kg/枚　の単位重量は、
1枚の面積=0.914×1.829=1.672m2
m2あたり =131kg/1.672m2=78.349kg/m2 とする。

※注4
丸鋼の単位重量の算出（建設物価R06.5月号 P.22参照）
Φ22　の単位重量は、
mあたり =2.98kg/m とする。

※注5
一般構造用鋼管の単位重量の算出（積算資料R06.5月号 P.44参照）
Φ34.0 t=3.2　の単位重量は、
mあたり =2.43kg/m とする。

※注6
普通鋼板の単位重量の算出（積算資R06.5月号P.40参照）
板厚30mm　914×1829　394.0kg/枚　の単位重量は、
1枚の面積=0.914×1.829=1.672m2
m2あたり =394kg/1.672m2=235.65kg/m2 とする。

※注7
溝形鋼の単位重量の算出（積算資料R06.5月号P.34参照）
〔100×50×5　の単位重量は、
mあたり =9.36kg/m とする。

参考図-6

工事名			
名　称	宝憧寺幹線分水エピット蓋 主要鋼材数量表		
登録番号		登録番号	
独立行政法人水資源機構　香川用水管理所			

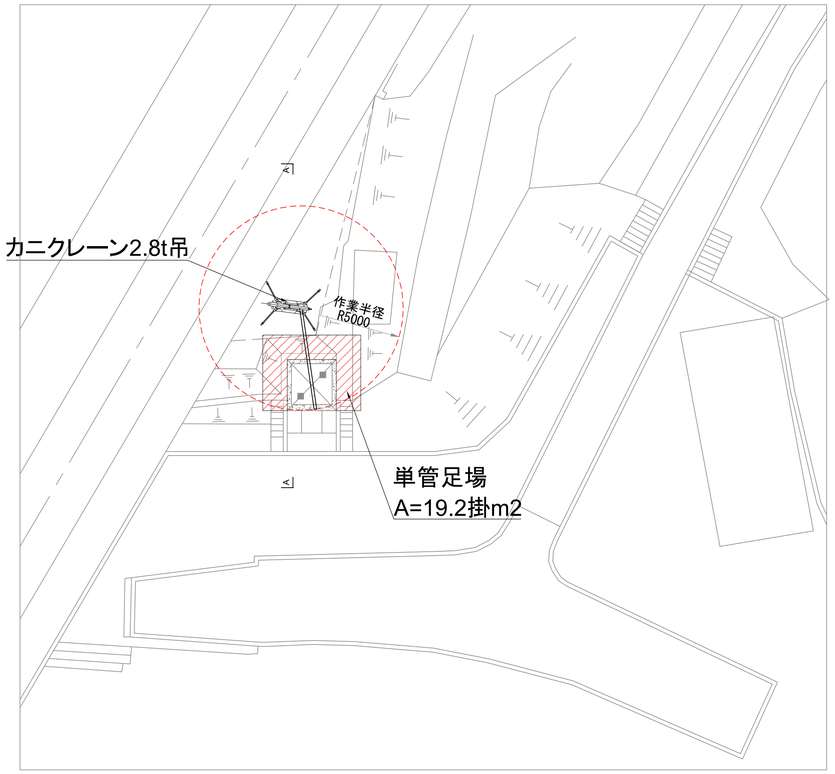
見積参考資料

参考図　施工ヤード図

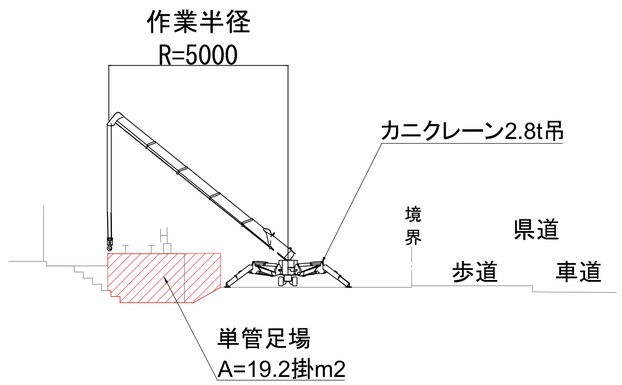
注意事項

1）本図は、発注者の計画する施工イメージの為、施工計画段階で使用可能な機器等を選定する事。

平面図



A-A断面図



参考図-7

工事名			
名　称	参考図　施工ヤード図		
登録番号		登録番号	
独立行政法人水資源機構　香川用水管理所			

（参考）香川用水宝憧寺分水工（土器川調節堰）位置図

（参考）

現況　　全景（上空）

現況　　撤去対象既設鋼製ピット蓋の状況

（参考）

現況　　施工ヤードとして使用可能エリア

現況　　ピット周りは単管足場を発注者で別途計画予定